

中学歴史プリント（過去問類似）

弥生時代

名前

得点

/8

問1 弥生時代に大陸から稲作の技術とともに伝わった金属器のうち、銅とスズの合金で作られ、主に豊作を祈るなどの祭祀（祭り）の儀式に用いられた道具の総称を何というか。（2022年 島根公立入試 類似）

1. 青銅器 2. 鉄器 3. 土器 4. 打製石器

問2 弥生時代に大陸から稲作が伝来して定住生活が広まると、集落（ムラ）の間で大規模な争いが発生するようになりました。縄文時代の狩猟・採集中心の生活ではあまり見られなかったこのような対立が、弥生時代に激化した主な理由として適切なものはどれですか。（2024年 北海道公立入試 類似）

1. 水田を耕作するための土地や、農業に欠かせない水の利権を確保しようとしたため 2. 獲物を追って移動する範囲を広げる中で、獲物の所有権をめぐる対立したため 3. 気候の寒冷化によって木の実などの食料が激減し、採集場所を奪い合ったため 4. 大陸から伝来した仏教の布教をめぐり、信仰の違いから衝突が起きたため

問3 3世紀の倭（日本）において、邪馬台国の女王である卑弥呼が中国の魏へ使節を送った際、皇帝から授けられたとされる称号と、その証として贈られたものの組み合わせとして適切なものはどれですか。（2019年 広島公立入試 類似）

1. 親魏倭王の称号と、金印や百枚の銅鏡 2. 漢委奴国王の称号と、金印 3. 倭王の称号と、仏教の経典や寺院の設計図 4. 大王の称号と、鉄製の武器や農具

問4 弥生時代に製作された青銅器のうち、釣鐘のような形をしており、表面には当時の生活の様子や動物の文様が刻まれている「銅鐸（どうたく）」は、主にどのような目的で用いられたと考えられていますか。（2022年 群馬県公立入試 類似）

1. 作物の豊かな実りを祈るなどの祭りの道具として用いられた 2. 集落間の戦いにおいて、敵を攻撃したり威嚇したりする武器として用いられた 3. 収穫した穀物を煮炊きしたり、保存したりするための調理器具として用いられた 4. 衣服を織るための繊維を整えたり、糸を紡いだりするための機織り用の道具として用いられた

問5 稲作が朝鮮半島から伝わり、人々の生活が変化した時代に使用された道具の説明として、最も適切なものはどれですか。（2018年 北海道公立入試 類似）

1. 豊作を祈る祭りなどのために、青銅器である銅鐸が使われた 2. 魔除けや食物の豊かさを祈り、土製の人形である土偶が作られた 3. 権力者の墓の周囲に並べるために、埴輪が作られた 4. 日本独自の貨幣として、富本銭が発行された

問6 「魏志倭人伝」に記されている、3世紀頃の日本（倭）の社会や政治の様子に関する説明として、当時の状況を正しく述べているものを選びなさい。（2025年 長野公立入試 類似）

1. 大人（たいじん）と下戸（げこ）という身分の差があり、租税を納める仕組みがあった 2. 仏教が伝来した直後であり、各地で巨大な寺院の建設が始まっていた 3. 律令制度が導入され、戸籍に基づいて全ての人々に口分田が割り当てられていた 4. 武士団が結成され、各地の荘園を管理するために地頭が派遣されていた

問7 大陸から伝わった稲作が日本各地に広まったことは、当時の社会のあり方に大きな変化をもたらしました。収穫物の貯蔵という観点から、稲作の普及が社会に与えた影響として最も適切な説明を選びなさい。（2023年 神奈川県公立入試 類似）

1. 収穫したコメを富として蓄えることが可能になったため、蓄えの多寡による貧富の差や身分の違いが生まれた。 2. 食料を保存する必要がなくなったため、人々は定住をやめて獲物を追いかける移動生活へと戻った。 3. 収穫物を平等に分配する仕組みが完成したため、ムラ同士の争いは完全になくなり平和な社会が実現した。 4. 収穫した稲を加工するために、鉄器よりも先に漢字が伝来し、役所による管理体制が全国で確立した。

問8 弥生時代に環濠集落が形成されるようになった直接的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 沖縄公立入試 類似）

1. 稲作が始まり、土地や水の利権、蓄えられた食料をめぐる集落同士の争いが激しくなったため。 2. 気候の寒冷化により、家畜を野生動物の襲来から守るための囲いが必要になったため。 3. 大陸から仏教が伝わり、寺院を中心とした新しい町づくりが推奨されたため。 4. 大規模な土木技術が導入され、洪水などの自然災害から住居を守ることが目的となったため。